

## 「アナログからデジタルへの パラダイムシフトと我々の存在価値」



辻 貴裕

---

スマートフォンの出現によって人々の生活を一変させた。歯科業界においても口腔内スキャナーが出現したことによって、従来の印象採得がデジタルデータに変わり、そのことによって AI によるデザインサービスが徐々に浸透することが予想される。加えて今後さらにデジタルによる技工精度は向上していくであろう。まさに今、歯科技工士としてのあり方がテクノロジーの進化によって大きく変わろうとしているのではないだろうか。

この不確実な時代において、歯科技工士としての働き方、場所および費やす時間などの環境変化がおこっている。これらを今後どのように対応していくべきなのか、またデータとデジタル技術を活用した歯科医療の現状と近未来を考察したい。

---

### 【略歴】

1991年 旭川歯科学院専門学校 卒業

2010年 dental BiOVISION 株式会社設立 代表取締役

2021年 デジタル.フォーメーション株式会社設立 代表取締役

### 【所属団体、資格等】

日本口腔インプラント学会 認定専門歯科技工士

日本歯科技工学会 認定士

日本歯科技工士会 生涯研修認定講師

国際口腔インプラント学会 認定歯科技工士(Implant Special Dental Technician)

新大阪歯科技工士専門学校 非常勤講師

OJ (Osseointegration Study Club of Japan) 正会員

3Shape Global Key Opinion Leader